

## 市内公園における大気中の放射線量について

茂原市では、平成23年8月1日から、毎月市内公園の放射能測定を実施してきました。

これまでの約2年7ヶ月間の測定結果は、数値の変動幅は小さく、「放射性物質汚染対処特措法」に基づく基本方針の、追加被ばく線量を年間1ミリシーベルト以下とするための基準、1時間当たり0.23マイクロシーベルトを下回っております。

これらのことから、平成26年4月から空間放射線量の測定を年4回としますので、ご理解をお願いいたします。

平成27年12月測定分 高さ1mからの測定

公園名	測定地点名	測定値* ( $\mu\text{Sv/h}$ )	地面の形状	測定日
				天候
茂原公園	集水桝	0.040	グレーチング	12月15日 曇
	遊具付近	0.054	土	12月15日 曇
	美術館入口	0.064	タイル	12月15日 曇
萩原公園	集水桝付近	0.049	アスファルト	12月15日 曇
	遊具付近	0.052	土	12月15日 曇

※ $\mu\text{Sv/h}$ =1時間当たりマイクロシーベルト

・測定機器名：HORIBA Radi PA-1000

・1時間当たりの放射線量、0.23マイクロシーベルトの考え方

国は、追加被ばく線量を年間1ミリシーベルト以下としていることから、1時間当たりの放射線量は以下のとおりとなります。なお、1日の行動パターンを8時間は屋外で、16時間を屋内で過ごすものとして、屋内の遮へい効果を0.4倍（木造家屋）として算定します。

1ミリシーベルト/年=1,000マイクロシーベルト/年

1,000マイクロシーベルト÷365日=2.74マイクロシーベルト/日

2.74÷(8時間+16時間×0.4)≒0.19マイクロシーベルト/時

大地からの放射線量0.04+0.19=0.23マイクロシーベルト/時